



大型積ブロック

*Ghoi-Nose*

特許  
第3674865号

## 概要 Outline

Choi-Noseは水平積による施工性の向上、  
施工の安全性確保を可能にした  
練積用大型積ブロックです。  
また、従来に比べブロックの軽量化を図り、  
経済的で強固な擁壁を構築できる様、  
規格化されています。



## 特長 Feature

- 長大法面への対応が可能です。(控長1.50mまで規格化)
- ブロックが大型化(1.048m<sup>2</sup>/個) されているので、作業の省力化、迅速化が図れます。
- ブロックの高さは0.75mと0.5mが規格化され、2種類のブロックの組合せにより、壁高を0.25mピッチで合理的、経済的に設計することができます。
- 5分勾配時に水平積となる形状なので安全な施工ができます。
- 胴込コンクリートの打設が容易に行え、現場コンクリートの使用率が高いので、擁壁工事のコスト縮減が図れます。
- ブロック本体にVU75(2.0%勾配)を埋め込んだ水抜専用品が規格化されているので、現場での水抜パイプの設置が不要です。
- ブロック面体は周囲の景観に調和する様、擬石模様になっており、また、同じ模様の捨型枠もご用意できます。

## 用途 Use

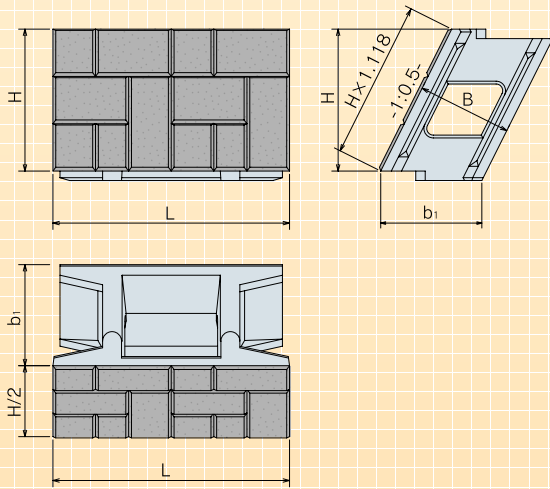
- 道路・鉄道などの土留擁壁工
- 河川・ダムなどの護岸工
- 砂防・治山などの土留山腹工
- 地すべり・急傾斜地などの崩壊対策工
- 造成工事などの土留擁壁工
- 風致地区・観光地・学校などの景観保全工

大型積ブロック

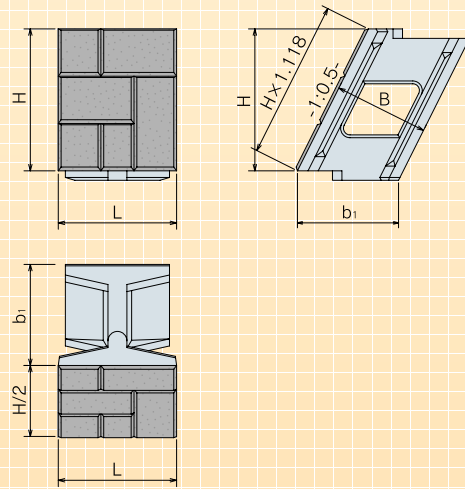
# Choi-Nose

## ■ 製品図

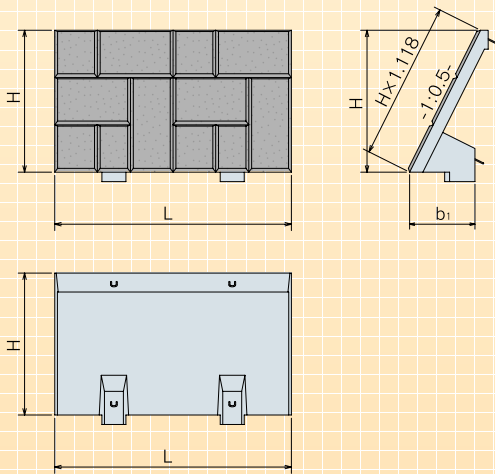
### 標準ブロックA・C型



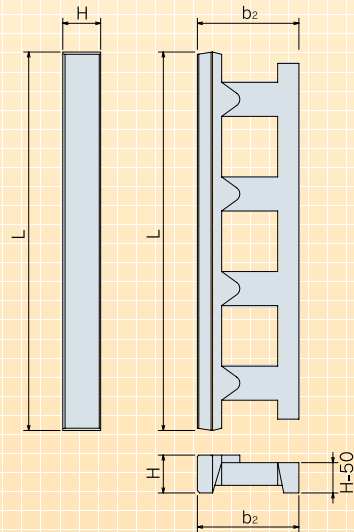
### 標準ブロックB・D型



### 調整ブロック



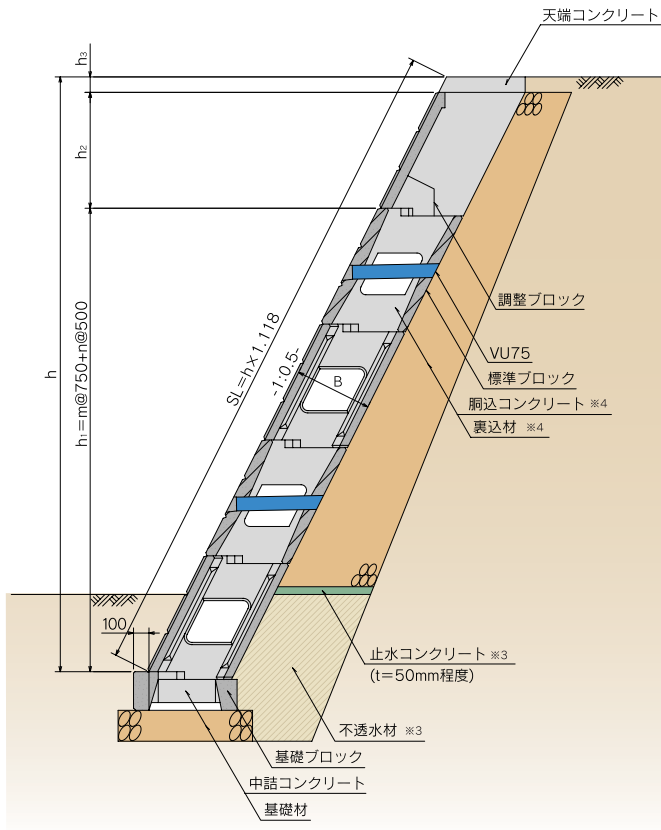
### 基礎ブロック



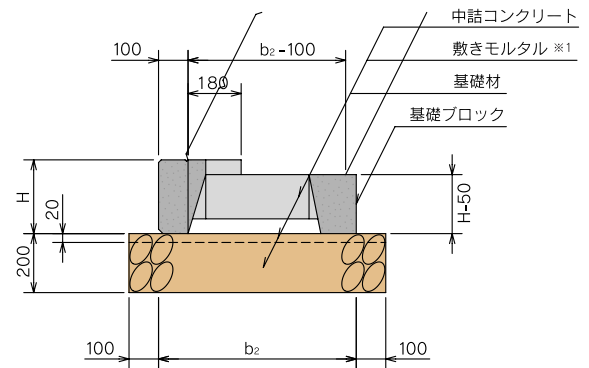
## ■ 規格寸法・質量・材料

呼び名	本体ブロック H(mm)×L(mm)								基礎ブロック H(mm)×L(mm)				
	b <sub>1</sub> (mm)	A型 750×1,250		B型 750×625		C型 500×1,250		D型 500×625		b <sub>2</sub> (mm)	250×2,500		
		参考質量 (kg)	胴込量 (m <sup>3</sup> /個)	参考質量 (kg)	胴込量 (m <sup>3</sup> /個)	参考質量 (kg)	胴込量 (m <sup>3</sup> /個)	参考質量 (kg)	胴込量 (m <sup>3</sup> /個)		参考質量 (kg)	中詰量 (m <sup>3</sup> /個)	基礎材 (m <sup>2</sup> /10m)
控 35	366	400	0.207	195	0.106	261	0.141	130	0.070	500	400	0.099	7.00
控 45	478	426	0.301	207	0.153	278	0.203	138	0.102	610	432	0.140	8.10
控 50	534	439	0.348	213	0.177	287	0.234	142	0.118	670	449	0.162	8.70
控 55	590	451	0.394	219	0.200	295	0.265	146	0.133	720	463	0.181	9.20
控 75	814	503	0.581	243	0.295	329	0.390	162	0.196	950	530	0.267	11.50
控100	1,093	568	0.815	273	0.413	372	0.546	183	0.275	1,230	611	0.372	14.30
控125	1,373	633	1.049	303	0.531	415	0.702	203	0.353	1,510	692	0.476	17.10
控150	1,652	697	1.283	333	0.649	458	0.858	223	0.432	1,790	774	0.581	19.90
調 整	345	207	—	103	—	146	—	73	—				

# ■ 標準断面図



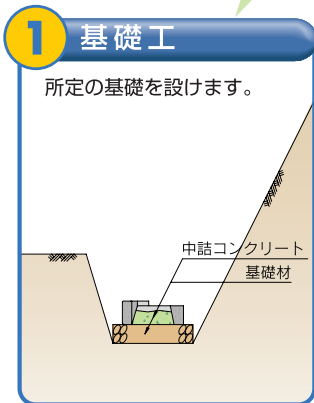
# ■ 基礎図



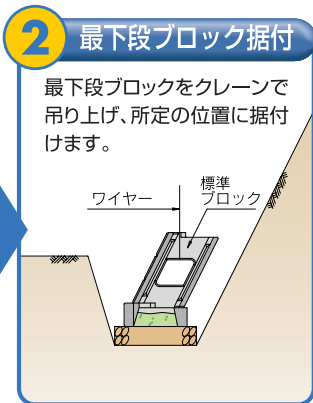
# ■ 施工手順

土木学会四国支部:「大型ブロック積み擁壁 設計・施工マニュアル」による

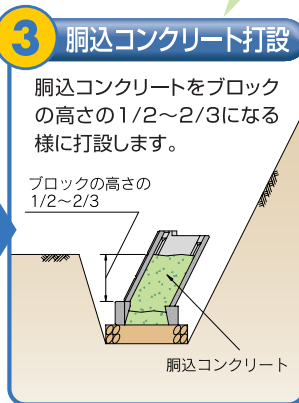
※1 必要な場合、敷モルタルを施工し、据付の安定を図ります。



※2 ③の作業に先行して、④の作業を行ってもよい。



※3 前面に水位を考慮する場合は、支持地盤まで⑦の作業を行います。



※4 ⑥の作業に先行して、⑦の作業を行ってもよい。

